

第3回

がん患者の「患者力」を高める サポートプログラム

10/24 (土) 11/7 (土) 11/21 (土)

各回いずれも13:30~15:30

場 所：神戸大学医学部附属病院・第2会議室

対 象：20歳以上の当院にかかっているがん患者さんで、
基本的に3回すべての回に参加可能な方



**要申込
参加無料**

※詳しくは当チラシを
ご覧ください。

療養に関することを学んだり
互いに体験を語り合いませんか？

扱うテーマ：症状と生活の工夫
ストレス対処法
役立つ情報の集め方 など

問い合わせ・申込み先

〒650-0017 神戸市中央区楠町7丁目5-2 神戸大学医学部附属病院 がん相談室

電 話：078-382-5830

担当者：酒見・岸野（受付時間：9:15~17:00）

がん患者の「患者力」を高める サポートプログラム申込書

申込書をご記入の上、直接、がん相談室に持参いただくか、
表面の申込先住所まで郵送ください。

(ふりがな) お名前		年齢	
ご住所	〒		
電話番号	() —		
病名			
現在の治療			
現在の体調 いずれかを選んで ○をしてください	<ul style="list-style-type: none">◆ 全く問題なく活動できる。発病前と同じ日常生活が制限なく行える。◆ 肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽作業や座っての作業は行うことができる。例：軽い家事、事務作業◆ 歩行可能で自分の身の回りのことはすべて可能だが作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。◆ 限られた自分の身の回りのことしかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。◆ 全く動けない。自分の身の回りのことは全くできない。完全にベッドか椅子で過ごす。		
この会への 参加動機			
通信欄	車いすや介助が必要な場合、ご記入ください		

ご記入いただいた個人情報は、本事業以外に使用いたしません。

切りとり

切りとり

切りとり

切りとり

プログラムの内容

このサポートプログラムは、がんに罹患し、治療を受けたり、療養生活・社会生活を送っている方々が、療養に関することを学んだり、互いに体験を語り合うことを通じて、ご自身の力を高めることを目的としたものです。

各回とも、テーマに沿った講義と話し合いを行います。

第1回目

10/24 (土)
13:30~15:30

- ・身体症状と生活の工夫
- ・医療者とのコミュニケーションの取り方

第2回目

11/7 (土)
13:30~15:30

- ・自分のストレスと対処法
- ・気持ちの共有・交流をめざしたコミュニケーション

第3回目

11/21 (土)
13:30~15:30

- ・治療・療養生活の中で必要な情報の取り方、活用の仕方

参加者の声

サポートプログラムを受けさせていただき治療において困ったり悩んだりしたときにどうしたらいいのかヒントを得ることができました。病気や治療によって起こる心身の変化についてや医療者とのコミュニケーションをとる際のコツ、ストレスへの対応方法、情報の集め方など自身の病気と向き合うために必要なことを教えていただきました。他の患者さんやがん相談室の方とも知り合いになれる良い機会でした。非常にフレンドリーで和気あいあいとした雰囲気の場となっておりますので是非多くの方にご参加いただき治療にお役立ていただければと思います。

(30歳代 男性)



飲み物を飲みながら、参加者同士で話し合う時間もあります。



スライドを使ってお話します。持ち帰って読んでいただけるよう、資料も配布します。



参加いただける方

- 1) 20歳以上のがん患者さんで、神戸大学病院にかかっている方
(入院中、外来通院中、どちらでも大丈夫です)
- 2) 2時間のセッションに参加可能な方
(入院中の方は、参加の際、病棟看護師にもお知らせ下さい)
- 3) 基本的に3回すべての回に参加可能な方
(3回すべての参加が難しい場合は、担当者までご相談ください)

募集人数

約15名

申込方法

裏面の申込書に必要事項を記入し、切りとり線で切り離して、直接がん相談室まで持参、又はご郵送ください。お申込後、会場案内図、プログラムなどを郵送させていただきます。

お申込後、参加が難しくなった場合、遠慮なく、がん相談室までご連絡ください。

申込締め切り

締切を延長しました！

平成27年10月16日(金)
(募集人員に達した場合、その時点で締め切りとさせていただきます)

お問い合わせ・申込先

〒650-0017

神戸市中央区楠町7丁目5-2 神戸大学医学部附属病院 がん相談室

電話：078-382-5830

担当者：酒見・岸野

(受付時間：9:15~17:00)